

自然感

くすのき

yumi



季節感

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり…あれ程盛っていた叢も近年、衰退気味！自己受粉を繰返した為か？…

『セイトカアワダチソウ』

平成21年11月1日

福岡市早良区金武室見川

大塚俊樹



熊洞居人独言

4 3

クマの特徴は、海岸から野山にかけて歩き回るのが本来の姿である。この秋も、前回に紹介したカナダの自然を求めた歩きを第一歩として、クマの住み処である筑紫野市御笠地区の山々、久留米市高良台の湿地帯から筑後川中～下流域にかけて、東峰村小石原の山々などを歩き回っている。これら歩きにはクマ特有の目的が隠されている。その一つをまず紹介しておこう。

御笠地区は宝満山の東南部に位置し歴史の古い地域である。古代、太宰府政庁が西日本の中心であった時代には、豊前へ大和へ向かう官道があり、宮地岳の麓にあった、蘆城の駅は太宰府政庁の役人達の憩いの場所であった。また、宝満山の東斜面から愛嶽山の東斜面にかけては、古代から中世・近世にかけての多くの祭祀遺跡や住居跡・城跡などが埋もれている。これらの遺跡は全て未発掘である。

クマは地元の住民組織、御笠振興会の一員として、自然環境や文化遺産を明らかにして、地元の発展や生涯教育に生かそうとする活動を行っている。現在は愛嶽山頂にある中世の城跡、枳形城趾周辺のルート整備を行っており、今年度中にはルート標識や案内板の設置を行う予定である。また、登山者の多い宝満山を中心としたこの一帯には、歴史に無知な登山者達が勝手に付けた名称が各地に見られる。これらを、昔から呼ばれている、歴史的に正確な名前に置き換えることも、重要な業務と考えている。例えば、愛嶽山の中腹にある「大行事原」は、登山者達に「桔梗ヶ原」と呼ばれている。大行事原はかなり古い時代から茅場＝スキ草原として、山麓の住民達から牛馬の餌場や茅葺きの屋根材供給の場として利用されてきた。春は野焼きを行い、秋には草刈りをする場所であった。これらの草原内に夏から秋にかけてはキキョウが咲くのは当然のことであるが、地元の人々に断りもなく勝手に名前を付けるのは如何なるものであろうか。

なお、大行事原は30年前までは草原であったが、現在はクヌギが植林され、椎茸栽培の原木供給林となっている。この植林は、地元・大石の森林組合の人々によって丁寧に管理されている。

◇◇お知らせ◇飯塚市『屋久島うみがめ展』◇◇

飯塚市クリーンセンター内の「エコ工房」で、『屋久島うみがめ展』が開催されます。

うみがめの赤ちゃんの展示や、ミニ移動水族館、マリンワールドの飼育員の方の環境講座など、ご来場いただいた方に楽しんでいただけるような内容となっておりますので、開催の際には、ご家族、ご友人をお誘いの上、是非ご来場ください。

●開催場所

飯塚市リサイクルプラザ工房棟 (エコ工房)

飯塚市吉北118番地2

●開催期間：11月14日(土)～11月23日(月・祝)

●開場時間：9時～17時(※入場無料)

※問い合わせ先

飯塚市「屋久島うみがめ展」実行委員会

0948-22-5500(内線257 飯塚市役所内事務局)

0948-22-5679 (エコ工房 吉北118番地2)

☆期間中は、『海の生き物クイズ』や『ミニミニ移動水族館』、『マリンワールドこども環境講座(1日2回:講座内容は毎日異なります)』などの実施が予定されています。

詳しくは、右上記載の実行委員会へお問い合わせいただくか、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.city.iizuka.lg.jp/oshirase/umigame/index.php>

☆☆☆2009福岡市環境フェスティバルに参加しました。☆☆☆

報告：事務局 田村

10月24日と25日10時から16時まで、福岡市役所西の広場で開催されました。
私たちナイス福岡は、「自然と遊ぼう、自然に学ぼう」という課題で出展しました。

会員の皆さんの協力で、いろいろな種類のドングリ、メダケのくすのき鉄砲、竹の簡単な笛、オナモミダーツを初め色々なヒツキムシ、自然の甘さのアケビやムベ、カラスウリやキカラスウリ、サクラの落ち葉・ススキ・クヌギの殻斗そしてクサギの実で染めた草木染めの成果、それにウラジロなどで、自然のおもしろさや楽しさそして懐かしさも体験してもらいました。

出展に協力いただいた会員は2日間で延べ20名。天神中央公園とアクロス福岡の階段庭園での観察会は、案内係の会員も含め24名、ナイス福岡の展示場に立ち寄ってくれた市民は、延べ578名でした。



☆出展したお店の様子☆



☆新種のウラジロバッタで遊ぶ☆



☆ネズミモチの実から出てきたスプーンですよ！☆



☆クサカゲロウの卵を階段庭園で発見☆



☆階段で楽しむ☆

日本野鳥の会福岡支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

11/15（日） 12/20（日）
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時間：9:00～12:00
 集合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

11/28（土） 12/26（土）
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時間：8:00～11:00
 集合：久末ダム多目的広場横駐車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

12/6（日）
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時間：9:00～12:00
 集合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

12/12（土）
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時間：9:00～12:00
 集合：ポート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

12/13（日）
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時間：9:00～12:00
 集合：JR 和白駅前公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/1（火）
 県営春日公園（春日市）
 時間：10:00～12:00
 集合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

11/22（日）
 濃施山公園（みやま町）
 時間：9:00
 集合：公園内すいせん橋
 0944-58-1672（野田）

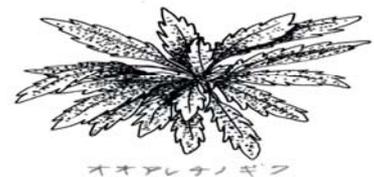
**福岡植物友の会 主催**

11/15（日）
 天拝山（筑紫野市） 有料
 シロバイ、ハイノキ 要予約
 092-947-6536（大吉博子）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

12/5（土）
 井ノ浦公園（西鉄三国ヶ丘駅そば）
 集合：公園正門
 時間：18:45～20時30頃
 問合せ：092-920-3072（松永）
 要：保険料100円

観察会は変更することもあります。参加される方は、ブログまたは電話でご確認ください。
 三国丘陵 ですぐにヒットします。

**和白干潟を守る会 主催**

11/28（土）
 守る会定例会議
 時間：10:30～12:30
 集合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/28（土）
 クリーン作戦と自然観察会
 時間：15:00～17:00
 集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：092-661-1594（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会 主催

12/6（日） 雨天中止
 第375回例会
 高良山キノコ観察とキノコ汁会
 秋のキノコをワクワクしながら探しましょう。
 時間：9:30～15:30
 集合：高良内幼稚園駐車場
 参加費：300円
 持ち物：マイはし、マイカップ、水筒
 問合せ：0942-21-6676（笠）

11/29（日） 第21回和白干潟まつり ♡ラムサール条約登録をめざして
 時間：11:00～15:15 和白干潟・海の広場 小雨決行・雨天中止
 バードウォッチング・ネイチャーゲーム・植物観察・干潟の生物など
 問合せ：092-606-5588（田中）、090-1346-0460（田辺）

福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

11/15（日）
 秋色の森・自然かんさつハイキング
 紅葉や木の実など、色とりどりの森を楽しく観察します。
 集合：自然観察センター
 時間：10:00～13:00
 対象：一般
 申込み：不要（9:30より受け付け）
 定員：なし

11/22（日）
 冬鳥むかえてバードウォッチング
 色づいた森でジョウビタキなどの冬鳥や森の野鳥たちの観察を楽しめます。
 時間：10:00～12:30
 対象：一般
 申込み：不要
 定員：なし

問合せ：油山自然観察センター
 参加費：100円
 〒811-1355
 福岡市南区松原夫婦石 855-1
 TEL：092-871-2112
 開館 9:00～16:30（月曜休館）



☆☆投稿☆☆「どう見ても枯葉！！」☆☆

9月の末、帰宅するべくアパートの階段を登って行くと壁に枯葉が引っかかっていた。
「上手い具合に引っかかっているなあ～、ん？待てよ、これって、、、(心のつぶやき)」
近寄ってまじまじと見てみると、やっぱり葉っぱではありません！
それは、3cmほどの大きさの蛾(ガ)でした。
アップで撮影しても枯葉に見えるほど、見事な擬態に感動です♪♪♪



上から見ると、体の厚みもあり、ふんばった脚がわかります。
調べると、「カレハガ」ということが判明。そのままの名前ですね。
やっぱり誰がみても枯葉なんですね！納得です。ちなみに、幼虫の時期には毒針を持っているようですが、成虫には毒がないそうです。

春日市在住 ねこ

アサギマダラのマーキング個体を再捕獲、再放蝶！

山本 勝

確認日：2009年10月21日(水) 16時8分頃
確認場所：福岡県筑紫野市武蔵天拝山歴史自然公園
確認者：山本勝、山本寿美子
備考：備考：ヒヨドリバナに訪花、吸蜜。鮮度はMクラス



アサギマダラを調べる会(大阪市立自然史博物館の関連)
<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/kanazawa/asagi/asagi.html>
で調べた結果、以下の結果が得られました。

標識：XX210 カワイ8/17
性別：♂
標識地：鳥取県鳥取市河合谷林道(扇ノ山山頂西北)
標識日時：2009年8月17日 11時21分
標識者：金田忍
備考：ヨツバヒヨドリ訪花中、新鮮、気温22度

筑紫野市へは、65日かけ、
西南西へ421kmの移動をしたことになる。



2009年11月 私のデジカメ日誌より 本のむし



10月1日 筑紫野市香園
観察会の下見で大根地山に登った。扇滝への下りでツクシミカエリソウの群落にホシホウジャクがいた。



10月3日 福岡市城南区片江展望台
今、話題のクマソ。南方系のチョウで、ソテツの新葉を食草にしているクロマダラソテツシジミ。かなりの広がりを見せているのが実感された。



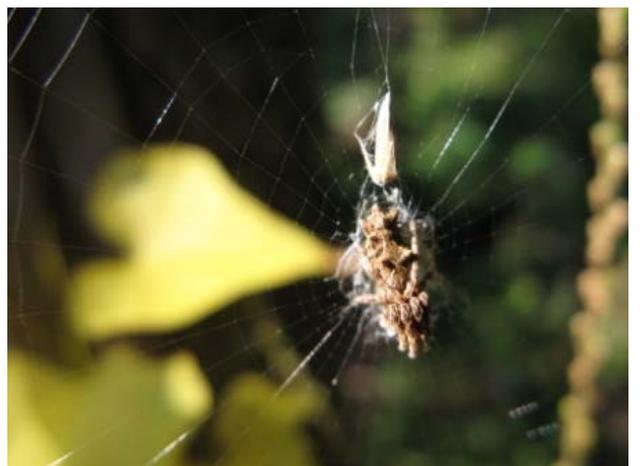
10月5日 福岡市城南区片江展望台
図鑑によるとヒメグモの仲間で「ハラダカツネグモ」というらしい。尻を高く上げたところが、龍の顔に見えた。



10月28日 宮崎県五ヶ瀬町鞍岡
源平合戦の那須の大八や西南戦争の西郷軍が通ったという霧立越の黄紅葉。



10月30日 熊本県玉名市横島町
久しぶりに横島干拓に寄った。ミヤマガラスの群れの中に、コクマルガラスの淡色型と暗色型が4羽混じっていた。



10月31日 筑紫野市香園
片江展望台で初めて見た「ハラダカツネグモ」と思いきグモが大根地山の山中で円網の中心に居た。網を張るらしい。

